

NYマーケットレポート (2022年6月6日)

2022年6月6日(月)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	27,915.89	+154.32	-3.04%	USD/JPY	131.86	132.01	130.43
ハンセン指数	21,653.90	+571.77	-7.45%	EUR/JPY	141.04	141.13	139.84
上海総合	3,236.37	+40.91	-11.08%	GBP/JPY	165.24	165.47	162.91
韓国総合	休場		#VALUE!	AUD/JPY	94.88	94.99	93.77
豪ASX200	7,206.28	-32.48	-3.20%	EUR/USD	1.0697	1.0752	1.0684
シンガポールST	3,226.63	-5.34	3.30%	BRL/JPY	27.377	27.446	27.108
インドSENSEX	55,675.32	-93.91	-4.43%	RUB/JPY	2.105	2.108	2.024

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,608.22	+75.27	3.03%	NY GOLD	1,843.70	-0.40	0.83%
仏CAC40	6,548.78	+63.48	-8.45%	NY 原油	118.50	-0.37	57.56%
独DAX	14,653.81	+193.72	-7.75%	CBOTコーン	742.50	+15.50	25.16%
スペインIBX35	8,836.30	+111.50	1.41%	CRB指数	326.817	+3.544	40.64%
イタリアFTSE MIB	24,565.67	+399.01	-10.17%	ドル指数先物	102.437	+0.297	7.07%
トルコ・イスタンブール100	2,648.12	+46.87	42.55%	VIX指数	25.07	+0.28	45.59%
ロシアRTS	1,178.51	-21.04	-26.15%				
南ア全株指数	71,120.09	+199.64	-3.51%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	32,915.78	+16.08	-9.42%	CME Bitcoin(先物・期近)	31495	29570
S&P500	4,121.43	+12.89	-13.53%	XRP(Ripple) [BSTP]	0.401	0.397
NASDAQ	12,061.37	+48.64	-22.91%	Ethereum [BSTP]	1860.76	1809.74
				Bitcoin Cash	182.90	182.35

6/7 経済指標スケジュール
08:01 【英国】5月BRC小売売上高
08:30 【日本】4月家計調査消費支出
08:30 【日本】4月毎月勤労統計[現金給与総額]
10:00 【中国】5月ANZ商品価格指数
13:30 【オーストラリア】政策金利
14:00 【日本】4月景気一致CI指数
14:00 【日本】4月景気先行CI指数
15:00 【ドイツ】4月製造業受注
15:00 【英国】5月ハリファックス住宅価格
15:00 【南アフリカ】5月外貨準備高
17:30 【欧州】6月センチックス投資家信頼感
17:30 【英国】5月非製造業PMI
18:30 【南アフリカ】1Q GDP
21:30 【米国】4月貿易収支
21:30 【カナダ】4月国際商品貿易
23:00 【カナダ】5月Ivey購買部協会指数
04:00 【米国】4月消費者信用残高

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.490%	3.490%
ニュージーランド10年債	休場	3.700%
日本国債利回り		
2年債	-0.064%	-0.075%
10年債	0.245%	0.229%
30年債	1.035%	1.024%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	1.322%	1.261%
英国 10年債	2.247%	2.155%
フランス 10年債	1.840%	1.788%
イタリア 10年債	3.420%	3.377%
スペイン 10年債	2.480%	2.431%
米国債利回り		
2年債	2.726%	2.657%
10年債	3.040%	2.941%
30年債	3.196%	3.095%

6/7 主要会議・講演・その他予定
・米3年債入札

NY 市場レポート (前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで)

米主要株価指数は小幅反発

米株式市場では、北京市のロックダウンが緩和したことで中国経済の回復期待が高まったことを受けて、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。しかし、FRB が金融引き締めを加速するとの警戒感が根強く、米長期金利が上昇したことから一時マイナス圏まで下落する場面もあった。ただ、終盤に再びプラス圏まで回復して小幅高で終了した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、前週末比 335 ドル高まで上昇した。その後、下落に転じて一時 80 ドル安まで下落したものの、終盤には再びプラス圏を回復し、16.08 ドル高 (+0.05%) で終了した。一方、ナスダックは 48.64 ポイント高 (+0.40%) で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	金融	0.67%	1	トラベラーズ	1.60%
2	通信サービス	0.53%	2	IBM	1.20%
3	資本財	0.17%	3	ユナイテッドH	0.94%
4	ヘルスケア	0.15%	4	ベライゾン	0.85%
5	素材	0.06%	5	ウォルグリーンBA	0.58%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は堅調な動き

NY 市場では、米国の経済指標の発表がなく新規材料に乏しい中、FRB が金融引き締めを加速させるとの警戒感が根強く、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが一時 3.045%まで上昇し 5/11 以来の高水準となり、また政策金利の動向に敏感な 2 年債利回りも 2.734%まで上昇して 5/6 以来の高水準となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して上昇した。ドル/円は、一時 132.01 まで上昇し、2002 年 4 月以来の高値を更新した。一方、ドル/円の上昇に連れて、クロス円も堅調な動きとなり、特に ECB の利上げ期待が高まっていることから、日欧の金融政策の違いが引き続き意識され、ユーロ/円は 141.13 まで上昇し、2015 年 6 月以来の高値を更新した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。